

常勤の役員の報酬等に関する規程

この規程は、定款第16条第1項の常勤の役員に対する報酬等について定める。

- 第1条 常勤の役員（以下常勤役員という。）には報酬を支給する。
2. 常勤役員の報酬は基本給と役職手当に区分する。
 3. 常勤役員の報酬等の基準については職員の給与規程に準じ理事会で定める。
- 第2条 常勤役員に対しては、報酬の他、職員給与規程の適用を受ける者の例に準じて手当を支給することができる。
2. 常勤役員の通勤及び出張に関わる旅費は、職員の給与規程に準じて支給する。
 3. 常勤役員に対しては、退職金を支給することができる。
 4. この場合、就業規則第23条による職員の退職慰労金に準じて支給する。
- 第3条 常勤役員の退職金の額は次の算式によるが、本人の功績、勤続年数等を勘案して会長が決定する。
2. $\text{支給退職金} = \text{基本給} \times \text{勤続年数} \times \text{支給率}$
 3. 前項の支給率は別に定める。
- 第4条 常勤役員の報酬等の支給方法は職員の例による。
- 第5条 常勤役員が退職、死亡又は解雇された場合で、協会に対して弁済すべき債務があるときは、退職慰労金の一部又は全部をもって、これに充当する。

付 則

（施行日）

1. この規則は、平成11年4月1日より施行する。

常勤役員退職慰労金支給率表

退職時の基本給を基準とし、これを1とする。

勤続年数	支給率
～ 1	
～ 2	
～ 3	1.00
～ 4	1.00
～ 5	1.00
～ 6	0.90
～ 7	0.90
～ 8	0.90
～ 9	0.90
～ 10	0.90
～ 11	0.88
～ 12	0.87
～ 13	0.86
～ 14	0.85
～ 15	0.84
～ 16	0.83
～ 17	0.82
～ 18	0.81
～ 19	0.80
～ 20	0.78